

令和4年度事業報告

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

桶川市社会福祉協議会

目次

1. 法人運営事業	3
2. 企画・広報事業の実施	5
3. 在宅福祉サービス事業の実施	8
4. ボランティア・市民活動センター事業の実施	11
5. 地域福祉活動推進事業の実施	13
6. ふれあい福祉相談事業の実施	15
7. 在宅家事援助オケちゃんサービス事業の実施	16
8. 生活福祉資金貸付事業の実施	17
9. 福祉資金貸付事業の実施	17
10. 日常生活自立支援事業の実施	18
11. 法人後見事業の実施	18
12. 共同募金配分金事業の実施	18
13. 老人福祉センター受託経営事業の実施(指定管理者事業)	20
14. 身体障害者支援事業の実施(受託事業)	27
15. 健康長寿いきいきポイント事業の実施(受託事業)	27
16. 居宅介護支援事業の実施	28
17. 障害者居宅介護事業の実施	28
18. 障害者移動支援事業の実施	29
19. 障害者同行援護事業の実施	29
20. 生活支援整備体制事業の実施(受託事業)	30
21. 地域包括支援センター事業の実施(受託事業)	31
22. 児童館受託経営事業の実施(指定管理者事業)	33
23. 重層的支援整備体制事業の実施(受託事業)	40
24. 地域福祉活動センター受託経営事業の実施(指定管理者事業)	42

25. 自動販売機設置事業の実施	・・・44
26. 葬祭事業の実施	・・・44

令和4年度事業報告

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

1. 法人運営事業

(1) 役員会等

審議状況等は、以下のとおりです。

① 理事会

- ・開催回数 5回
- ・審議事項等

実施日	審 議 事 項
5月31日	パートタイム職員就業規則の一部を改正する規則 令和3年度事業報告について 令和3年度法人全体決算について 令和4年度法人全体資金収支補正予算（第1回）について 令和4年第3回評議員会（定時評議員会）の招集について
8月8日	桶川市地域福祉活動センターの受託経営について 定款の一部を改正する定款 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則 パートタイム職員就業規則の一部を改正する規則 経理規程の一部を改正する規程 地域活動センター管理運営規程を廃止する規程 令和4年度法人全体資金収支補正予算（第2回）について 総合企画委員会委員の同意について 桶川市ボランティア・市民活動センター運営委員会委員の同意について
1月26日	令和4年第4回評議員会決議の省略について 居宅介護支援事業所運営規程の一部を改正する規程 居宅介護運営規程の一部を改正する規程 令和4年度法人全体資金収支補正予算（第3回）について 評議員候補者の推薦について 総合企画委員会委員の同意について 法人後見事業運営委員会委員の同意について
3月17日	令和5年第1回評議員会の招集について 介護職員等の処遇改善に関する規程の制定

3月30日	職員就業規則の一部を改正する規則 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則 パートタイム職員就業規則の一部を改正する規則 登録ヘルパー就業規則の一部を改正する規則 再任用職員就業規則の一部を改正する規則 給与規程の一部を改正する規程 経理規程の一部を改正する規程 桶川市地域包括支援センター運営規程の一部を改正する規程 令和4年度法人全体資金収支補正予算（第4回）について 令和5年度法人全体資金収支予算について 役員賠償責任保険契約について 令和5年第2回評議員会の招集について 事務専決規程の一部を改正する規程 常務理事の選任について 総合企画委員会委員の同意について 法人後見事業運営委員会委員の同意について 評議員選任・解任委員会委員の同意について
-------	--

② 監査会

- ・開催回数 2回
- ・審議事項等

実施日	監 査 事 項
5月20日	令和3年度事業及び法人全体の会計監査を実施した。
11月17日	令和4年度前期事業及び前期法人全体会計の監査を実施した。

③ 評議員会

- ・開催回数 4回
- ・審議事項等

実施日	審 議 事 項
6月16日	令和3年度事業報告について 令和3年度法人全体決算について
8月8日	令和4年度法人全体資金収支補正予算（第1回）について 桶川市地域福祉活動センターの受託経営について 定款の一部を改正する定款
2月8日	令和4年度法人全体資金収支補正予算（第2回）について 令和4年度法人全体資金収支補正予算（第3回）について

3月28日	令和4年度法人全体資金収支補正予算（第4回）について 令和5年度法人全体資金収支予算について 理事の選任について
-------	--

④ 評議員・選任解任委員会

- ・開催回数 1回
- ・審議事項等

実施日	審 議 事 項
2月2日	次期評議員の選任について

(2) ふれあい基金

将来の社会福祉事業に活用するため積立を行っています。

- ・令和5年3月末 基金総額 13,632,968円

(3) 一般寄附金

当年度の社会福祉事業に活用するために、一般寄附金として寄附金を募りました。

- ・令和4年度寄附金総額 2,681,841円
※前年度2,705,999円

2. 企画・広報事業の実施

(1) 役員研修会

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、令和5年度以降に延期となりました。

(2) 各種委員会運営

各種委員会の審議状況は、以下のとおりです。

① 総合企画委員会

- ・開催回数 6回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
6月30日	令和4年度各種団体補助金の審査について 第5次地域福祉活動計画進捗状況（令和3年度）について 第6期地域福祉活動計画の策定について
7月29日	令和4年度赤い羽根共同募金運動について 令和4年度歳末たすけあい募金配分方針（案）について 第6期地域福祉活動計画の策定について
10月31日	委員改選による委員長・副委員長選出 第6期地域福祉活動計画の策定について
12月12日	歳末たすけあい募金配分審査について 第6期地域福祉活動計画の策定について
2月6日	第6期地域福祉活動計画素案について 令和5年度事業方針（案）について
3月7日	第6期地域福祉活動計画について 令和5年度事業方針（案）について 令和5年度事業概要（案）について

② ボランティア・市民活動センター運営委員会

- ・開催回数 3回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
7月21日	令和4年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 令和4年度災害ボランティア訓練について 2022おけがわ春のふれあいフェスタについて（報告） 福祉教育ボランティア講座の開講について ボランティアグループへの補助金交付について（報告） 子ども食堂『しゃきょう食堂』について（報告） 善意銀行の受払い状況について（報告）
11月21日	令和4年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 令和4年度災害ボランティア訓練について 福祉教育ボランティア講座について（報告） ボランティア市民活動見本市開催について（報告） 子ども食堂『しゃきょう食堂』について（報告） 善意銀行の受払い状況について（報告）
2月21日	令和4年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 令和5年度ボランティア・市民活動センター事業概要（案）について 小・中学校福祉体験学習の実施状況について（報告）

	令和4年度災害ボランティア訓練延期について（報告） 子ども食堂『しゃきょう食堂』について（報告） 善意銀行の受払い状況について（報告）
--	---

③ 法人後見事業運営委員会

- ・開催回数 3回
- ・審議事項等

実施日	審 議 事 項
5月27日	委員会の審議内容及び進め方について 桶川市及び桶川市社協の状況について 法人後見業務マニュアルについて
10月13日	相談受付①について 相談受付②について
2月27日	相談受付①の進捗状況について 相談受付②の進捗状況について

(3) 図書資料の購入

新聞2紙（読賣、埼玉）をセンター利用者にサービスの提供を図るため、桶川市地域福祉活動センターリニューアル工事期間（令和3年10月4日以降）は、桶川市役所旧分庁舎ロビーにて設置しておりました。令和4年9月1日以降につきましては、リニューアルオープンをした桶川市地域福祉活動センターロビーにて設置をしています。

(4) ホームページ運営事業

市民の方々へ更なる市社協事業の情報発信の充実を図るため、ホームページにて、市社協広報紙「小さな愛」をはじめとする、老人福祉センターだより、児童館だより、ちかつだよりの掲載などを行いました。

(5) 社協だより発行事業

社協だより「小さな愛」を年4回発行（153号から156号）し、福祉活動の啓発、情報提供等を行いました。

- ・発行状況

発行号数（発行日）	主 な 内 容
第153号 （7月1日発行）	ふれあいフェスタ開催・感謝状贈呈、出張子ども食堂丸亀製麺キッチンカー、令和4年度予算、令和3年度決算、職

	員募集、福祉教育ボランティア講座、2022ボランティアスクール、スマホ講座、地域の宝物紹介(買い物支援・サロン)、児童館夏休みイベント開催、桶川ふれあいクラブ紹介、心配ごと相談事業終了、食品寄贈協定締結、老人福祉センター・児童館合同事業、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業
第154号 (10月1日発行)	桶川市地域福祉活動センターリニューアルオープン、ボランティア・市民活動見本市2022、福祉総合相談窓口、臨時フードパントリー、地域の宝物紹介(介護予防体操)、令和4年度市社協会費納入報告、赤い羽根共同募金運動、金婚のお祝い実施、老人福祉センター・児童館合同事業実施、ボランティア・ガイドヘルプ講習会、LINE操作お手伝いボランティア養成講座、児童館イベント実施、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業
第155号 (1月1日発行)	フレイル予防・健康講座、AEDについて、教育支援資金貸付、モモフードパントリー、スマホっとサロン、埼玉県下一斉フードドライブ実施、桶川市ボランティア・市民活動見本市、社会福祉大会表彰、老人福祉センターイベント実施報告、児童館イベント案内、家事援助オケちゃんサービス協力会員募集、ヘルパー募集、令和4年度社協会費納入報告、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業
第156号 (4月1日発行)	フレイル予防・健康講座実施、大型冷凍庫寄贈、令和5年度社協会員募集、令和5年度ボランティア活動保険案内、令和5年度手話奉仕員養成講座受講生募集、調理ボランティア募集、ヘルパー募集、スマホっとサロン定期開催、地域の宝物紹介(シニア男性社会参加)、金婚のお祝い案内、桶川ふれあいクラブ、老人福祉センター行事報告、桶川・さといも福社会理事及び会計監査募集、令和4年度社協会費納入報告、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業

3. 在宅福祉サービス事業の実施

(1) 食事サービス事業

リニューアルオープン後の桶川市地域福祉活動センターで、ひとり暮らし等要援護の高齢者を対象にした、会食方式による食事の提供を10月より再開しました。

一方、調理ボランティアや地域のサロン運営者の減少や新型コロナウイルス感染症感染予防対策のため、地域提供型の実施は継続して休止としました。

- ・延べ利用者数 108人
※前年度0人（たんぽぽの会等を含む）

・実施会場等

実施会場	実施曜日	実施回数	延べ利用者数
地域福祉活動センター	第3火曜日	6回	108人
地域提供（※）	第1・3火曜日	0回	0人
北1丁目地区社会福祉協議会	5月	0回	0人
合 計		0回	0人

※地域提供内訳 朝日0人、殿山0人、泉0人

- ・協力団体 たんぽぽの会

(2) 子ども食堂「しゃきょう食堂」の開催

様々な事情を持った子どもたちや、子育てに追われて地域から孤立しがちな若い世代の親たち、子どもたちと一緒に食事をしたいと希望する高齢世代の方たちに対し、世代を超えた交流を通して、地域で子どもを育てていく意識を育み、地域社会全体の活性化を図ることを目的に開催しました。

令和4年度は新型コロナウイルス感染予防のため、9月までテイクアウト弁当で実施し、地域福祉活動センターリニューアルオープン後の10月から会食形式での実施を再開しました。

その他、市民や企業の方々からお預かりをした食材や、フードドライブで回収した食材を利用世帯に提供しました。

- ・開催日 毎月第1、第3金曜日
- ・開催時間 午後5時30分から午後6時30分まで（テイクアウト時）
午後5時30分から午後7時まで（会食時）
- ・会場 桶川東公民館 調理室（テイクアウト時）
桶川市地域福祉活動センター 世代間交流スペース（会食時）
- ・協力団体 しゃきょう食堂ボランティア
- ・開催回数 23回
- ・延べ参加者 子ども（高校生以下） 745人 （※前年度 子ども 838人）
大人 562人 （※前年度 大人 766人）
見学者 13人 （※前年度 見学者 17人）
スクールボランティア 6人

(3) 福祉車輛貸出事業

自立での外出が困難な方の、日常生活や社会生活の支援を目的に、3日の範囲内で福祉車輛（リフトカー）の貸出を行いました。

・貸出件数等

利用登録者	貸出件数
4人	11件

(※前年度 5人、12件)

(4) 移送サービス事業

会員制により、リフトカーによる移送サービスを実施し、車いす使用者や高齢者等の通院援助等を行いました。

・協力団体 桶川ドライバーズクラブ

① 社協移送サービス派遣状況等

利用会員登録者数	協力会員登録者数	派遣回数	延べ派遣時間数
121人	24人	2,217回	1148.0時間
※前年度 107人	30人	2,108回	1109.9時間

※1カ月あたりの平均派遣回数185回、平均派遣時間95.5時間

※前年度 1カ月あたりの平均派遣回数176回、平均派遣時間92.5時間

※利用実績内訳

(社協移送サービス事業)

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
R4	0	0	2,217	1148.0	0	0	0	0	0	0	2,217	1148.0

※前年度利用実績内訳

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
R3	0	0	2,108	1109.9	0	0	0	0	0	0	2,108	1109.9

② 桶川市重度身体障害者等移動支援事業派遣状況等

利用会員登録者数	協力会員登録者数	派遣回数	延べ派遣時間数
14人	24人	327回	181.5時間
※前年度 16人	30人	368回	202.0時間

※1カ月あたりの平均派遣回数27回、平均派遣時間15時間

※前年度 1カ月あたりの平均派遣回数29回、 平均派遣時間16時間

※「桶川市重度身体障害者等移動支援事業」は、移送サービス事業と一体的にサービスを提供し、利用者負担分の利用料金は桶川市が補助金として負担している。

※利用実績内訳

(桶川市重度身体障害者等移動支援事業)

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
R4	0	0	315	175.5	0	0	12	6.0	0	0	327	181.5

※前年度利用実績内訳

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
R3	0	0	354	195.0	3	1.5	11	5.5	0	0	368	202.0

4. ボランティア・市民活動センター事業の実施

(1) ボランティアスクール

毎年夏季に、福祉体験を目的としたボランティアスクールを開催しておりますが、今年度は、7月から令和5年2月末日までの間、福祉施設での体験ボランティア等、16メニューを開催しました。

・延べ参加者 62人 (※前年度24人)

(2) ボランティア情報ネットワーク事業

地域福祉活動センター1階のボランティア情報掲示板で、ボランティアスクール、しゃきょう食堂ボランティア募集などのボランティア情報を発信するとともに、当社協のフェイスブックにて、しゃきょう食堂提供メニュー等の連絡や各種講座の周知等の情報発信を行いました。また、当社協のボランティア情報や各種イベント講座の案内等を桶川市社協ボランティアセンターLINEにて周知を行いました。

(3) 福祉教育活動支援

桶川市内の各学校で取組まれる福祉体験学習のプログラム紹介や講師の紹介、派遣、調整等を実施しました。

- ・延べ講師派遣件数 6件 (※前年度3件)
- ・学校数 4校 (※前年度2校)
- ・体験学習数 6講座 (※前年度3講座)
- ・講座内容 アイマスク体験・車いす体験・手話体験

(4) ボランティア活動支援事業

ボランティアグループに対し、グループの活動支援として、活動支援補助金及び事業補助金を交付しました。

- ・活動支援補助金交付グループ数 13グループ
- ・事業補助金交付グループ数及び補助事業数 2グループ、2事業
(補助事業名 折り紙創作事業、運転講習会事業)
- ・交付総額 460,000円
 - 内訳 活動支援補助金 390,000円
 - 事業補助金 70,000円

- ※前年度 活動支援補助金交付グループ数 11グループ、
- 事業補助金交付グループ数及び補助事業数 2グループ、2事業
- 交付総額 397,000円
 - 内訳 活動支援補助金 327,000円
 - 事業補助金 70,000円

(5) ボランティア・市民活動ネットワーク事業

① ボランティア・市民活動見本市2022

新型コロナウイルスの影響により中止となっていたボランティア・市民活動見本市が令和4年10月16日(日)にリニューアルオープンをした桶川市地域福祉活動センターにて3年ぶりに開催されました。

- ・当日来場者数 124名
- ・当日参加団体数及び参加人数 23団体、1個人 計145名

② ボラネット交流会

ボラネット登録団体の交流を目的に、令和5年3月13日（月）にボラネット交流会を実施しました。当日は、SDGs（持続可能な開発目標）を知るための勉強会と「桶川市社協ボランティアセンターへ期待すること」をテーマにグループワークを行いました。 参加者人数 28名

(6) ボランティア登録数

・個人ボランティア	20人	(※前年度21人)
・ボランティア活動を主目的としている団体	32団体	(※前年度33団体)
	657人	(※前年度583人)
・ボランティア活動を主目的としていない団体	10団体	(※前年度10団体)
	702人	(※前年度758人)

(7) 災害対策・災害ボランティアの強化

大規模災害発生時に被災者の生活支援に携わる災害ボランティアの養成・育成を目的として、災害ボランティア訓練を令和5年2月11日（土）に実施予定をしておりましたが、訓練前日の天候不良の影響により訓練を延期しました。

・内容

講師 一般社団法人ピースボート災害支援センター

<講義>

災害ボランティアセンターの役割とは

<災害ボランティアセンターマッチングシュミレーションゲーム>

災害ボランティアセンター運営側の立場で、被災者からの困りごと（ニーズ）と集まる多様なボランティアのマッチング作業やトラブルに対応するための判断力や対応力のトレーニングをするシュミレーションゲーム。

- ・延期日 令和5年7月予定
- ・災害ボランティア登録者 33人 (※前年度34人)

5. 地域福祉活動推進事業の実施

(1) 会員募集取組事業

5月から7月までを中心に、各自治会を通して社協会員募集の取組みを行い、7,841,200円 (※前年度7,902,960円) の会費納入額となりました。

・地区別加入状況

地区名	加入世帯数	一般会費	個人賛助会費	法人賛助会費	団体会費
桶川東地区	3,498	1,772,900	38,000	300,000	0
桶川西地区	3,685	1,867,800	60,000	260,000	0
加納地区	2,909	1,462,500	14,000	260,000	0
川田谷地区	1,532	765,000	26,000	165,000	0
社 協	192	96,000	34,000	385,000	335,000
合 計	11,816	5,964,200	172,000	1,370,000	335,000
口 数		11,928	86	274	67

※前年度地区別加入状況

地区名	加入世帯数	一般会費	個人賛助会費	法人賛助会費	団体会費
桶川東地区	3,534	1,765,360	38,000	315,000	0
桶川西地区	3,786	1,945,600	62,000	245,000	0
加納地区	2,900	1,456,500	24,000	255,000	0
川田谷地区	1,555	778,000	28,000	165,000	0
社 協	151	72,500	28,000	375,000	350,000
合 計	11,926	6,017,960	180,000	1,355,000	350,000
口 数		12,035	90	271	70

(2) 地域福祉活動推進事業

自治会において納入された桶川市社会福祉協議会会費を、地区社会福祉協議会9地区に対して会費納入額の50%、未設置自治会43自治会に会費納入額の30%を、地域福祉活動推進事業費として助成しました。

・地区社協への助成合計額

1,389,600円 (※前年度1,403,600円)

・地区社協未設置自治会助成合計額

1,166,600円 (※前年度1,080,800円)

※地区社会福祉協議会組織状況

	地区社会福祉協議会	町会数	設置年
1	末広地区社会福祉協議会	3	平成 2年
2	川田谷地区社会福祉協議会	16	平成 9年
3	寿二丁目地区社会福祉協議会	1	平成12年
4	鴨川一丁目地区社会福祉協議会	2	平成15年
5	東急ビレッジ地区社会福祉協議会	1	平成16年

6	朝日三丁目地区社会福祉協議会	1	平成16年
7	泉二丁目地区社会福祉協議会	1	平成18年
8	北一丁目地区社会福祉協議会	1	平成20年
9	鴨川二丁目地区社会福祉協議会	1	平成22年

合計 27町会

※桶川市全体町会数 78町会、地区社会福祉協議会組織率 35%

(3) 福祉団体活動推進事業

福祉団体に対し、団体の活動支援として団体補助金及び事業補助金を交付しました。

- ・団体補助金交付団体数 4団体
- ・事業補助金交付団体数及び補助事業数 1件
- ・交付総額 517,747円
 - 内訳 団体補助金 210,000円
 - 事業補助金 307,747円

※前年度 250,000円

- 内訳 団体補助金 250,000円
- 事業補助金 0円

(4) 苦情解決事業

桶川市社会福祉協議会が提供する福祉サービスの利用等をめぐる様々なトラブルの発生に、適切な対応と円滑円満な解決の促進を図ることを目的に、第三者委員の設置等の事業を実施しました。

- ・第三者委員への調整、報告を必要とする苦情は発生しておりません。

6. ふれあい福祉相談事業の実施

相談事業で、住民が抱える生活上の福祉ニーズを受け止め、それらに関係機関と総合的に連絡調整を行い、問題の解決に向け援助することを目的に実施しました。4月から運用開始された福祉総合相談が地域福祉活動センターに窓口を構えることを機に事業を終了し、福祉総合相談にその役割を引き継ぎました。

・実施曜日、相談件数

	相談員	実施日等	相談件数
心配ごと相談	心配ごと相談員	毎週土曜日 午後1時から午後3時まで	8件
ボランティア相談	職員	平日午前8時30分から午後5時15分まで	37件
一般相談	職員	随時電話や来談者に職員が対応	325件
合 計			370件

※前年度・実施曜日、相談件数

	相談員	実施日等	相談件数
心配ごと相談	心配ごと相談員	毎週土曜日 午後1時から午後3時まで	17件
ボランティア相談	職員	平日午前8時30分から午後5時15分まで	41件
一般相談	職員	随時電話や来談者に職員が対応	204件
合 計			262件

7. 在宅家事援助オケちゃんサービス事業の実施

会員制度（利用会員・協力会員）による、有償の在宅家事援助サービスを提供することで、家事の援助を必要とする方の在宅福祉の向上を図るとともに、協力会員への費用弁償を地域商品券（オケちゃんサービス商品券）として地域経済の活性化を図ることも目的に実施しました。

- ・延べ利用会員者数 308人（※前年度325人）
- ・延べ協力会員者数 160人（※前年度168人）
- ・派遣日数 300日（※前年度294日）
- ・派遣件数等

延べ派遣件数	延べ派遣時間数
1,130件	1,518.5時間
※前年度 1,177件	※前年度 1,517.5時間

- ・利用会員 50人（※前年度 71人）
- ・協力会員 26人（※前年度 36人）
- ・商品券発行枚数 3,037枚（※前年度3,035枚）
- ・商品券取扱店舗数 96店舗（※前年度 96店舗）

8. 生活福祉資金貸付事業の実施

低所得者や高齢者、身体障害者、離職者等に対し、埼玉県生活福祉資金貸付制度に基づき、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を目的に、資金の貸付と必要な援助指導を行いました。

- ・貸付種類 ①総合支援資金 ②福祉資金 ③教育支援資金 ④緊急小口資金 ⑤不動産担保型生活資金 ⑥要保護世帯向け不動産担保型生活資金 ⑦臨時特例つなぎ資金 ⑧埼玉県障害者福祉資金
- ・貸付件数 1件 (※前年度1件)
(内訳：要保護世帯向け不動産担保型生活資金 1件)
- ・貸付金額 1,188,000円 (※前年度1,188,000円)
- ・相談件数 44件 (※前年度26件)

・特例貸付 (令和2年3月25日より実施、令和4年9月30日終了)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方向けの緊急小口資金・総合支援資金 (総合支援資金は延長貸付・再貸付もあり)

- ・申請件数 77件 (延べ948件) (※前年度300件)
- 緊急小口資金 38件 (延べ505件) (※前年度146件)
- 総合支援資金 39件 (延べ443件) (※前年度154件)
- (延長貸付も申請した件数 0件 延べ171件)
- (再貸付も申請した件数 0件 延べ276件)
- 今までの貸付申請総額 564,200,000円

(桶川市社協を経由して申請した方のみ。郵便局、労働金庫を経由して申請した方、却下された方を除く。)

9. 福祉資金貸付事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源にて、低所得世帯に対し、世帯の生活の安定を図ることを目的に、生活費のつなぎ資金として小口貸付を行いました。

- ・貸付件数 84件 (※前年度 56件)
- ・相談件数 86件 (※前年度 57件)
- ・貸付総額 2,501,000円 (※前年度1,627,000円)

10. 日常生活自立支援事業の実施

物忘れのある高齢者や精神障害・知的障害のある方などが、安心して生活を送れるよう、福祉サービス利用援助、日常生活上の手続援助、日常的金銭管理、書類等預かりサービスに支援員の派遣を行いました。

- ・延べ相談援助件数 2, 613件
- ・契約件数 25件（新規6件、継続23件、終了4件）
- ※前年度 延べ相談援助件数 1, 908件
- 契約件数 23件（新規4件、継続21件、終了2件）

11. 法人後見事業の実施

物忘れのある高齢者や精神障害・知的障害のある方など意思決定が困難な人の判断能力を補うため、本会が成年後見人、保佐人または補助人となることにより、成年被後見人、被保佐人または被補助人の財産管理、身上保護を行い、その権利を擁護するものです。

- ・相談件数 2件
- ・受任件数 0件
- ※令和4年度新規事業のため、前年度実績はありません。

12. 共同募金配分金事業の実施

（1）赤い羽根共同募金配分金事業

① 友愛はがき発行事業

協力ボランティアによる四季折々の絵手紙を、市内の福祉施設5か所に展示しました。

- ・協力団体 絵手紙「藤の会」

② 障害者交流サロン事業

障害者の休日余暇活動の支援を目的に、「障害者交流サロン」を開催しました。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、感染者が市内で急激に増加した期間は中止としました。

- ・活動名称 「青空」

- ・開催状況 毎月2回（第1土曜・第3日曜）
- ・登録者（3月末現在） 50人（※前年度 47人）
- ・実施回数 21回（※前年度 16回）
- ・延べ参加者 146人（※前年度101人）

③ 2022おけがわ春のふれあいフェスタ

福祉団体やボランティア・市民活動団体、福祉施設等の参加団体で実行委員会組織をつくり、「みどり豊かなまちの中で、様々な人々と出会い、ふれあい、共に生きること」を主旨に、市民団体・行政・社協による協働事業として3年ぶりに開催されました。

④ 地域ふれあい事業

地域の集会所等で、定期的に高齢者のサロン活動を開催することで、地域の福祉力を高めることを目的に、事業補助金を交付しました。

- ・助成金交付地域 27ヶ所（※前年度27ヶ所）

（末広一丁目、末広三丁目、北一丁目、城跡団地、坂田西の会Ⅰ、坂田西の会Ⅱ、坂田西サロン、東一丁目、東二丁目、坂田加納団地、泉一丁目、朝日一・二丁目地区、東急ドエル桶川ビレジ、加納東部・加納西部、三田原、日の出団地、若宮二丁目、薬師堂、上日出谷、パークタウン若宮、南二丁目、久保団地、市場地区、小針領家、加納パルレサロン、谷津地区、狐塚団地）

- ・事業補助金額 1,620,000円（※前年度1,565,830円）

⑤ イベント用品貸出事業

自治会や地区社会福祉協議会、子ども会等の地域団体の活性化を図るため、イベント用品の貸し出しを行いました。

- ・貸出備品

餅つき用具一式、ポップコーン機、かき氷機、わたあめ機、鉄板、発電機、携帯アンプ

⑥ 木製杖の支給事業

市民の方で、歩行が不安定な方に対して、木製の杖を支給しました。

- ・支給本数 16本（※前年度11本）

⑦ 金婚のお祝い事業

結婚後50年を迎えた夫婦に対し、金婚のお祝いをしました。

- ・実施日 6月25日(土)、26日(日)
- ・協力団体 民生委員・児童委員協議会
- ・対象夫婦組数 174組 (※前年度174組)
- ・出席組数(人数) 91組(182人) (※前年度83組166人)

(2) 歳末たすけあい配分金事業

配分委員会を開催し、配分方針の検討及び審議を行い、配分先並びに配分内容等を協議決定しました。

・配分事業実施状況

生活援護事業	
① 生活援護金支給事業(113世帯)	1,670,000円
② 緊急援護品支給事業	199,152円
③ 新型コロナ見舞金品支給事業(137件)	741,718円
福祉施設支援事業助成(13施設)	576,000円
地域福祉支援事業助成(8団体、30地域)	1,668,700円
合 計	4,855,570円

※生活援護事業の配分申請及び配分に際しては、民生委員・児童委員協議会の協力をいただいで実施しました。

13. 老人福祉センター受託経営事業の実施 (指定管理者事業)

(1) 老人福祉センターの受託運営事業の実施

① 老人福祉センター開館状況

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を図りながら、下記のとおり開館しました。令和4年度は、主に日曜開館再開、北本市民・鴻巣市民の利用を再開しました。

- ・入浴 予約制継続(1時間あたり男女各8人まで)

月 日	再開内容
令和4年6月5日～	日曜開館再開(第2・第4日曜日除く) 囲碁・将棋・健康麻雀時間→30分延長 (13時30分～16時) 北本市民・鴻巣市民の利用再開
6月29日～	冷水器使用再開
令和5年3月6日～	体重計使用再開
3月14日～	血圧計使用再開

開館日数 316日

利用状況 24,261人

※1日あたりの平均入館者数 76.8人（前年度60.8人）

利用者区域内訳

区分	令和4年度	令和3年度	比較
桶川市内	22,890人	12,231人	10,659人
広域利用	1,371人	671人	700人
他市	0人	0人	0人
合計	24,261人	12,902人	11,359人

男女比内訳

区分	令和4年度	令和3年度	比較
男性	13,280人	6,767人	6,513人
女性	10,981人	6,135人	4,846人
合計	24,261人	12,902人	11,359人

②送迎バスの利用状況

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、団体等のバス利用は休止といたしました。

- ・運行日 週6回（月～土）
- ・運行日数 延べ293回（※前年度211回）
- ・利用者数 延べ1,276人（迎653人、送623人）
※前年度延べ596人（迎299人、送297人）
- ・その他利用
団体等利用 老人クラブ、福祉団体等 0回（前年度0回）

(2) 高齢者援護事業

①入浴サービス事業

・入浴 開館日の午前10時～午後4時までお風呂を提供しました。

延べ利用者数	21,818人	平均利用者数（人／1日）	69人
--------	---------	--------------	-----

※前年度延べ利用者数12,016人、1日あたりの平均利用者数57人

- ・お楽しみ風呂
季節に応じた変わり風呂を提供しました。

月	内 容
4	ハーブ風呂
5	菖蒲風呂・ミント風呂
6	どくだみ風呂
7	ミント風呂
8	どくだみ風呂
9	レモン・ひのき・ハーブ・ミント風呂
10	しょうが風呂
11	ひのき風呂
12	ゆず風呂
1	ひのき風呂
2	ひのき風呂
3	レモン風呂

(3) 健康相談事業

毎月1回10時～12時に1人あたり最大30分の予約制で、看護師による健康相談を実施しました。

実施曜日 毎月第4水曜日

相談人数 54人

(4) 敬老に関する事業

①うどん号の運行

老人福祉センターとべに花ふるさと館等の桶川市内若しくは他市の飲食店を結ぶバスを運行し、センター利用者の娯楽の一環として実施予定でございましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、実施することができませんでした。

②通信カラオケ

ボランティアの協力により、月曜日から土曜日までの午前11時から午後0時15分まで、午後0時30分から午後3時まで実施予定でございましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、実施することができませんでした。

③敬老月間（9月）事業

・来館者プレゼント

9月12日（月）～9月19日（月・祝）に来館した方へマスク・ウェットティッシュをプレゼントしました。

・脳トレ問題

9月12日(月)～9月19日(月・祝)脳トレ問題を配布し、正解者に景品をプレゼントしました。

参加者数：44名

・お楽しみ風呂

レモン風呂、ひのき風呂、ハーブ風呂、ミント風呂等を週替わりで企画しました。

・落語会(※下記、世代間交流推進事業参照)

④センターだよりの発行

事業のお知らせ、健康に関する記事、脳トレ問題等を掲載したセンターだよりを4月・7月・10月・1月に発行しました。

⑤来館者プレゼント

1万人目・2万人目の来館者にプレゼントを差し上げました。

実施日 1万人目 9月2日(金)

2万人目 1月30日(金)

⑥ジャンボスイカ重さ当てクイズ

期間 8月22日(月)～26日(金)

参加者数 51人

(5) 世代間交流の推進事業

老人福祉センターと児童館の合同事業として、下記事業を開催しました。

「合同お楽しみ風呂・囲碁大会・将棋大会・昔遊び」は計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、実施することができませんでした。

①健康講座

健康相談看護師による健康体操・花粉症講座を開催しました。

・月日 4月17日(日)

・参加者数 老セ 5人 児童館 なし

②ギターコンサート

ハーモニーギター同好会さんによるギターコンサートを開催しました。

・月日 5月29日(日)

・参加者数 老セ 6人 児童館 6人

③卓球大会

卓球を通して、交流につながりました。

- ・月日 7月30日(土)、1月14日(土)
- ・参加者数 7月30日(土) 老セ 5人 児童館 17人
1月14日(土) 老セ 7人 児童館 8人

④縁日

射的・輪投げ・ヨーヨーを行いました。中学生ボランティアにも協力いただきました。

- ・月日 7月28日(木)、29日(金)
- ・参加者数 7月28日(木) 老セ 43人 児童館 149人
学生ボランティア 4人
7月29日(金) 老セ 49人 児童館 113人
学生ボランティア 5人

⑤講談

講師の外川澄輝様に七夕、神話等の講談を披露いただきました。

- ・月日 8月22日(月)
- ・参加者数 老セ 8人 児童館 9人

⑥民踊講座

老人クラブ連合会に協力いただき、桶川音頭等を踊りました。

- ・月日 9月4日(日)
- ・参加者数 老セ 2人 児童館 3人

⑦落語会

埼玉県落語協会の「林家たま平」さん、「桃月庵こはく」さんに落語を披露いただきました。

- ・月日 9月19日(月・祝)
- ・参加者数 老セ 28人 児童館 5人

⑧ハロウィン

仮装した子ども達に老人福祉センターで、お菓子配りをしてもらいました。

- ・月日 10月29日(土)～31日(月)

⑨クリスマスコンサート・ビンゴ大会

「アンサンブル・シャリオ」による恒例のクリスマスコンサートとビンゴ大会を開催しました。

- ・月日 12月18日(日)
- ・参加者数 老セ 25人、児童館 38人

⑩お汁粉振舞い

新年の鏡開きにお汁粉で交流しました。

- ・月日 1月11日(水)
- ・参加者数 老セ 64人、児童館 31人

⑪お餅つき

児童館開催のお餅つきに、老セ利用者等のボランティアに協力いただき交流しました。

- ・月日 1月29日(日)
- ・参加者数 児童館 99人
ボランティア 9人

⑫自転車安全講座

上尾警察署交通課職員による自転車安全講座を開催し、安全な乗り方、ヘルメット着用等について学びました。

- ・月日 3月27日(日)
- ・参加者数 老セ 9人、児童館 3名

⑬市内散策講座

桶川市ガイドボランティアの会にご協力をいただき、市内散策として、坂田地区の本学院に行き、住職の講話をいただきました。

- ・月日 3月30日(木)
- ・参加者数 老セ 11人、児童館 0人

(6) 趣味のつどい講座

高齢者の社会参加や趣味活動の場を広め、生きがいを深める目的で下記の各種講座を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、定員数を減少して開催しました。全6回の開講です。

「定期講座」

講座名	出席者合計	講座名	出席者合計
・囲碁(初級)	44人	・太極拳	47人
・筆ペン	68人	・ハードパステル	20人
・書道	33人	・健康体操	54人
・折紙	24人	・英語	40人

(延べ出席者総合計 330人)

①趣味のつどい講座作品展

講座終了後受講者の成果を展示しました。

- ・日程 12月14日(水)～21日(水)

- ・展示 筆ペン・書道・折紙・ハードパステル
- ・会場 地域福祉活動センター（3階）

②スマホ講座

携帯会社の出張サービスを活用して、初心者向けに開催しました。

- ・月日 11月15日（火）、2月15日（水）
- ・参加者数 11月15日（火） 12人
2月15日（水） 12人

③はじめての家庭菜園講座

初心者向けに家庭菜園のポイントを学びました。

- ・月日 3月3日（金）
- ・参加者数 12人

(7) 老人クラブ育成事業

各老人クラブに対し、市補助金申請書類作成のアドバイス等を行うとともに、ふれあいクラブフェスティバル、各種事業実施のための調整を行いました。

会員増強対策として、チラシ・会報配布、声掛け、埼玉県老人クラブ連合会による純増2名プランに各単会が取り組みました。延期していた埼玉県老人クラブ連合会による講習会を開催し、会員増強対策・次期役員養成方法を学びました。

- ・団体数 10団体 ※前年度 11団体
- ・会員数 357人（男性 125人、女性 232人）
※前年度 448人（男性 162人、女性 286人）

「市老連事業（抜粋）」

4月	・総会（書面議決）	11月	・ふれあいクラブフェスティバル芸能大会・趣味の作品展 （8日～13日）
5月	・女性リーダー会議		
6月	・埼玉県老人クラブ連合会による講習会 ・女性リーダー講習会	12月	・女性リーダー会議 ・歳末たすけあい募金
7月	・グラウンドゴルフ大会 ・女性リーダー講習会		

8月	・学びの場	1月	・会報「桶川ふれあいクラブ第32号発行」 ・新年会
9月	・友愛訪問事業（15日）		
通年	・理事会（毎月第1火曜日） ※ただし、変動の場合あり		

14. 身体障害者支援事業の実施（受託事業）

（1）手話奉仕員養成講座入門基礎課程

障害者の社会参加を促進するとともに、ボランティアの人的拡大を目的に、市民を対象にし、手話奉仕員養成講座の入門基礎課程を実施しました。

- ・対象者 市民で受講希望者
- ・費用 教材費等
- ・受講者 10人（内10人全員に修了証書を授与）
- ・講座回数 全45回
※前年度 14人（内11人に修了証書を授与）

（2）埼玉県手話通訳者養成講座Ⅰ入口試験対策（準備コース）

埼玉県手話通訳者養成講座Ⅰを受験するための入口試験対策を行い、受講を目指す講座を実施しました。

- ・対象者 入門基礎課程修了者
- ・受講者 8人（内5名が県主催講座の受講のための試験を受験）
- ・講座回数 全11回

15. 健康長寿いきいきポイント事業の実施（受託事業）

社会参加や生きがいづくりを積極的に支援することにより、高齢者の外出や交流を促し、閉じこもりや孤立化を防ぐことを目的に、桶川市からの委託事業として「健康長寿いきいきポイント事業」を実施しました。65歳以上の高齢者を対象とし、ポイントカードの発行、事業のPR、ポイント達成者への記念品贈呈などを行いました。市の敬老月間に合わせ、市内16カ所を回る「いき

いき健康スタンプラリー」を実施しました。

- ・ポイントぶっく登録者 2, 589人
- ・「自分でチャレンジコース」参加数 2, 375人
 - ※前年度 ・ポイントぶっく登録者 2, 295人
 - ・「自分でチャレンジコース」参加数 2, 109人
- ・記念品贈呈件数 1, 682件
 - ※前年度 1, 461件

16. 居宅介護支援事業の実施

介護保険で要介護の認定を受け、桶川市社会福祉協議会と契約締結した高齢者等の居宅サービス計画（ケアプラン）の作成を行うことで、介護保険のサービス等の提供が確保されるよう、指定居宅サービス事業者との連絡調整等の便宜を図り、在宅生活の支援を目的に、事業を実施しました。

- ・契約者数（3月末日現在） 139人（※前年度 125人）
- ・ケアプラン作成件数 1,453件（※前年度1,407人）
- ・ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位=人)

年 度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
R 4	-	649	417	212	95	80	1,453

※前年度ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位=人)

年 度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
R 3	—	592	402	215	117	81	1,407

17. 障害者居宅介護事業の実施

障害者等（身体障害、知的障害、精神障害）の在宅生活を支援するため、障害者総合支援法に基づくヘルパー派遣を行いました。

- ・居宅介護 契約者 34人
 - (内訳 身体・知的・精神 31人、障害児 0人)

※前年度 31人 (内訳 身体・知的・精神 31人、障害児 0人)

区 分	内 容	派遣回数(回)	派遣時間(時間)
身体・知的・ 精神障害者	身体介護	677	730.5
	家事援助	1,113	1,420.5
	通院(身体有)	131	259.5
	通院(身体無)	61	124.0
障害児	身体介護	0	0.0
	家事援助	0	0.0
	通院(身体有)	0	0.0
	通院(身体無)	0	0.0
合 計		1,982	2,534.5

※前年度派遣回数合計1,769回、派遣時間合計2,322.5時間

18. 障害者移動支援事業の実施

屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的に移動支援事業(地域生活支援事業)を行いました。

- ・移動支援事業 契約者 18人
(内訳 身体・知的・精神 17人、障害児 1人)
※前年度 18人(内訳 身体・知的・精神 17人、障害児 1人)

区 分	内 容	派遣回数	派遣時間
身体・知的・精神障害者	身体有	160	263.0
	身体無	62	62.5
障害児	身体有	0	0.0
	身体無	0	0.0
合 計		222	325.5

※前年度派遣回数合計286回、派遣時間合計450.0時間

19. 障害者同行援護事業の実施

視覚障害により、移動に著しい困難を有する障害者等につき、外出時において、当該障害者等に同行し、移動を支援するため、障害者総合支援法に基づく同行援護事業を行いました。

- ・同行援護 契約者 13人 ※前年度 13人

区 分	内 容	派遣回数	派遣時間
身体・知的・精神障害者	身体有	0	0.0
	身体無	918	5,103.0
障害児	身体有	0	0.0
	身体無	0	0.0
合 計		918	5,103.0

※前年度派遣回数合計875回、派遣時間合計4,631.0時間

20. 生活支援体制整備事業（受託事業）

桶川市からの受託事業として、第1層生活支援コーディネーター（桶川市全域を担当）を配置し、生活支援体制整備事業を行いました。

（1）生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務

地域資源の見える化として、桶川市商工会・桶川市地域包括支援センターとの連携及び市内介護保険事業所・医療機関等への調査により、地域資源マップ第6版を5,000部発行しました。

川田谷地区での「移動販売デモンストレーション」をきっかけに開始された(株)カスミによる移動スーパーの状況調査及び課題把握を実施しました。

高齢者のデジタルディバイド（情報格差）に対する取り組みとして、(株)ソフトバンクと連携した「シニアのためのスマホ講座」を計11回（延べ参加者168名）開催しました。関連して、スマートフォンに関する悩みを共有する場として「スマホっとサロン」を計5回（延べ参加者63名）開催しました。

（2）サービスの担い手育成に関する業務

生活支援サポーター養成講座は開催中止としました。

担い手ボランティア入門講座シリーズ「LINE操作お手伝いボランティア養成講座」を2会場（桶川市地域福祉活動センター・ベニバナウォーク桶川フラワーコート）で開催し、27名の参加がありました。

（3）住民、各種団体への周知啓発及び意識啓発の業務

市内の集いの場113か所をまわる中で住民に意識啓発を図り、課題を抽出しました。

SNS（社協Facebookページ）を用いて情報発信に努めました。

(4) 協議体に関する業務

- ・第1層協議体との連携
 - 地域包括ケア推進協議会（本会）への参加 4回
 - 地域包括ケア推進協議会（部会）への参加 3回
- ・第2層協議体との連携
 - ハートランド圏域への参加 0回
 - 社協圏域への参加 0回
 - ルーエハイム圏域への参加 0回
 - ねむのき圏域への参加 14回

(5) 第2層生活支援コーディネーター（桶川市地域包括支援センター4カ所）との連携に関する業務

- ・生活支援コーディネーター連絡会の開催 11回
- ・地域ケア会議への参加 9回

21. 地域包括支援センター事業（受託事業）

桶川市からの受託事業として、総合相談等を行いました。（担当地区は、国道17号バイパスより東側地域）

(1) 総合相談支援事業

高齢者の在宅生活に関わる全般的な相談に応じ、自立に向けた支援を行いました。また、虐待ケースや権利擁護に関するものについて、専門機関と連携を図りながら支援を行いました。

- ・相談実績 1,932件（内、権利擁護関係 5件、虐待関係 34件）
 （※前年度 1,605件 権利擁護関係 10件、虐待関係 22件）

(2) 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

要支援1又は2と認定された方や介護予防・生活支援サービス事業対象者（総合事業）の介護予防プランを作成し、自立した生活を支援するとともに、必要なサービスを利用できるよう支援を行いました。

- ・介護予防ケアプラン作成件数 2,062件
 （※前年度 1,888件）

・介護予防ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位=人)

年度	支援1	支援2	総合事業対象者			合計
			事業対象者	要支援1	要支援2	
R4	610	640	108	421	283	2,062

※前年度介護予防ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位=人)

年度	支援1	支援2	総合事業対象者			合計
			事業対象者	要支援1	要支援2	
R3	528	615	130	330	285	1,888

(3) ケアマネジャー支援

困難事例等のケース検討会やケアマネジャー連絡会、ケアマネジャー勉強会などの場を設定し、各事業所のケアマネジャーの資質向上を図りました。

- ・ケース検討会 0回 (※前年度 4回)
- ・ケアマネジャー連絡会 3回 (※前年度 0回)
- ・ケアマネジャー勉強会 1回 (※前年度 1回)

(4) 介護予防教室の開催

担当地区内の一般高齢者を対象に、介護予防教室を開催した。また、地域ふれあい事業(サロン)の場に出向いた形での教室も併せて開催しました。

- ・介護予防教室 21回 (計391人) (※前年度 26回 447人)
- ・出前講座 1回 (計23人) (※前年度 1回 33人)

(5) 地域ケア会議

地域のケアマネジメントにかかわる多職種の職員等が一同に集い、個別ケースについての検討を行い、地域の共通課題を共有し、課題解決に向けた関係者間の調整、ネットワーク化を図り、併せて新たな社会資源の開発や施策化を目指すため開催しました。

- ・地域ケア会議 3回 (計 35人)
(※前年度2回 22人)

(6) 介護予防体操(100歳体操)への支援

身近な場所で、住民同士が、効果のある介護予防体操(100歳体操)を行うことを希望する団体(10団体)に対して、100歳体操の指導やフォローアップ等の支援を行いました。(延べ13回、計196人)

(前年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止としていた団体に対して、再開に向けた感染予防対策等の情報共有を行いました。)

(7) 2層生活支援体制整備事業の実施

桶川市からの受託事業として、第2層生活支援コーディネーター（担当地区は、国道17号バイパスより東側地域）を配置し、第2層生活支援体制整備事業を行いました。

- ・地域資源マップ更新に係る関係機関への連絡調整
- ・地域サロン等に参加し、出前講座や啓発活動の実施
- ・第2層協議体の再開に向けた講座や企画を検討
- ・生活支援コーディネーター連絡会への参加
- ・各種研修に参加し他市町との情報交換を実施
- ・地域ケア会議への参加傍聴
- ・買い物支援のニーズを聞き取るためのアンケート調査に協力
- ・スマホ体験教室の視察を行い、企画調整
- ・移動スーパーの各停留所を視察し、地域課題の把握を実施
- ・自治会でのスマホっとサロン立ち上げ支援

2.2. 児童館受託経営事業の実施（指定管理者事業）

(1) 児童館の受託運営事業の実施

① 児童館開館状況

- ・開館日数 309日
- ・利用状況 17,028人※1日あたりの平均入館者数 55.1人
※前年度43.7人

令和4年度

	来館者数	1日平均
乳幼児	5,612人	18.2人
小学生	5,412人	17.5人
中高生	851人	2.8人
保護者	5,153人	16.7人
合計	17,028人	55.1人

令和3年度

	来館者数	1日平均
乳幼児	4,591人	14.9人
小学生	3,868人	12.5人
中高生	800人	2.6人
保護者	4,256人	13.8人
合計	13,515人	43.7人

② 食事スペースの提供について

食事スペースは一家族毎の利用を9月から二家族毎の利用に広げました。テーブルなどは使用毎に消毒を行うなど感染拡大予防の徹底を図り提供しました。

(2) 児童館実施事業

コロナ禍にあり延期や中止になっていましたイベント・行事の内、できるものから再開しました。

① エンジョイタイム

未就学児向けイベントとして、月曜日から金曜日まで午前中に15分程度(コロナ禍前は30分程度)、エンジョイタイムを行なっています。

尚、実施に当たっては、新型コロナウイルス感染拡大予防を考慮しつつ行ないました。

・参加者 1日当たり 数名から20名程度

② ほっとタイム(対象:全年齢)

児童館単独の相談事業。

木曜日と土曜日の午前10時から11時30分まで行ないました。

・相談件数 年間72件

③ チームのふろしき(対象:乳幼児と保護者)

コロナ禍にあり中止していましたが、6月より再開しました。ボランティアグループ「チームのふろしき」が手あそびや腹話術などを披露しました。

・参加者 年間149人

④ ベビーキッズヨガ(対象:乳幼児と保護者)

コロナ禍にあり中止していましたが、7月より再開しました。ボランティアのヨガ講師指導のもと、ヨガ・ストレッチを実施しました。

・参加者 年間62人

⑤ 誕生カード(対象:全年齢)

子どもの誕生月に写真を撮影し、手作りカードに入れて贈るイベントです。

・参加者 年間212人 ※前年度 244人

⑥ 将棋大会・オセロ大会・卓球大会

小学生以上を対象に隔月で各大会を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、換気や道具の消毒に留意しながら実施しました。

7月と1月は老人福祉センターとの合同卓球大会を開催しました。

- ・参加者 将棋大会 39人(6回開催) ※前年度 16人(4回開催)
- オセロ大会 69人(6回開催) ※前年度 33人(4回開催)
- 卓球大会 51人(6回開催) ※前年度 42人(4回開催)

⑦ みんなであそぼう

コロナ禍で開催を延期していましたが5月から隔月で開始しました。ユースリーダーズクラブ(桶川市子ども会ジュニアリーダーズクラブの卒業生)の方々から、レクリエーションを中心に様々な遊びの提供を受け子どもたちが一緒に遊びました。

- ・実施回数 6回
- ・参加者 88人

⑧ こいのぼりづくり

未就学児向けイベントです。希望者がこいのぼりを手作りし、児童館内に飾りました。

- ・実施日 4月18日(月)から5月6日(金)まで
- ・参加者 59人 ※前年度 40人

⑨ こどもの日開館

くるくるコプター、空飛ぶ牛乳パックを作り、飛ばして遊びました。

- ・実施日 5月5日(木)
- ・参加者 13人 ※前年度 30人

⑩ おけがわ春のふれあいフェスタ

ヨーヨービンゴ(ゲーム)を行い、コマ回しを子どもたちと一緒に楽しみました。

- ・実施日 5月8日(日)
- ・参加者 多数

⑪ いずみの学園との交流会

いずみの学園の子どもたちが来館し、児童館利用者と交流を図りました。

- ・実施日 6月30日(木) 学園児17人 同園職員13人
- 1月26日(木) 学園児16人 同園職員13人
- ※前年度(一日のみ開催) 学園児15人 同園職員10人

⑫ 七夕かざり

児童館内に笹竹を設置し、来館者が短冊に願い事を記入して笹竹に掛け飾りつけをしました。

- ・実施日 7月1日(金)から7月7日(木)まで
- ・参加者 117人 ※前年度 104人

⑬ こども料理教室

「低学年(小学1年生から3年生)」と「高学年(小学4年生から中学生)」に分けて行いました。

管理栄養士を講師として招き、子ども自身で調理を行い、出来上がったものをみんなで食しました。

- ・低学年の部 7月27日(水) 14人
- ・高学年の部 8月4日(木) 14人

⑭ 空手をやってみよう

4歳から小学校3年生を対象にした新規事業。
空手指導者から基本的な動きを教えてもらいました。

- ・実施日 7月22日(金)
- ・参加者 1部24人、2部23人

⑮ こども電気教室

小学生を対象に関東電気保安協会の方を講師として招き、電気について学ぶ機会を設けました。コロナ禍前と比較して時間を短縮し、実験内容を変更して行ないました。

- ・実施日 7月25日(月)
- ・参加者 10人 ※前年度 7人

⑯ 茶道体験

小学生向けの新規事業。市内茶道講師から茶道の手ほどきを受けました。

- ・実施日 8月9日(火)
- ・参加者 19人

⑰ 絵手紙をつくろう

小学生向けの新規事業。ボランティアの方から絵手紙の描き方を教えていただき、好みの素材を描きました。

- ・実施日 8月19日(金)
- ・参加者 12人

⑱ 児童館のハロウィン

ハロウィン企画として来館者全員にお菓子をプレゼントしました。

- ・実施日 10月29日(土)、30日(日)、31日(月)
- ・参加者 3日間 延べ155人

※前年度 延べ78人

⑱ ミニ運動会

未就学児を対象にミニ運動会を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、コロナ禍前と比較して時間を短縮し、換気、密集、密接などに注意して行ないました。今年度は土曜日にも開催し、父親も多く参加しました。

- ・実施回数 5回
- ・実施日 11月4日(金)、5日(土)、8日(火)、9日(水)、11日(金)
- ・参加者 乳幼児66人(5回合計) ※前年度 59人(6回合計)

⑳ けん玉であそぼう

小学生向けのイベントです。日本けん玉協会からボランティア(けん玉五段2人)によるけん玉の初心者向け講習会及び検定試験を実施しました。

- ・実施日 12月17日(土)
- ・参加者 13人 ※前年度 10人

㉑ おはなし会(対象:乳幼児と保護者)

4月から9月まで新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止しましたが、10月から第4金曜日に開催。手あそび、体操の後、人形劇を披露しました。舞台と観客との距離を充分にとり、換気に留意しながら実施しました。

- ・参加者 年間214人(クリスマス会含む、7回)
- ※12月は「クリスマス会」として実施しました。
- ・実施日 12月22日(木) 23日(金)
- ・参加者 2日間合計 乳幼児 88人 ※前年度 72人

㉒ アンパンマンの手形

未就学児を対象に厚紙と折り紙でできたアンパンマンにこどもの手形を押し、できたものを持ち帰ってもらいました。

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、1日の参加人数を制限して行ないました。

- ・実施日 令和5年2月14日(火)から2月28日(火)まで
- ・参加者 136人 ※前年度 156人

㉓ 中止した事業

あつまれ3歳以上、水遊び、平和の折鶴作成、戦争体験講話、社会科見学

(3)「児童館だより発行事業」

利用者と児童館をつなぐコミュニケーションツールのひとつとして「児童館だより」を2か月に1回、年間計6回発行しました。

また、小学生向けのイベントは案内チラシを作成し、「児童館だより」とともに各小学校に配布しました。

(4) 児童館・老人福祉センターとの合同事業

コロナ禍にあり制限が多い中、世代間交流を図ることを目的とした老人福祉センターとの合同事業を感染予防に努めながら可能な範囲で行なうことができました。

① 健康講座

看護師による健康体操と花粉症の講座

- ・実施日 4月17日(日)
- ・参加者 なし

② ギターコンサート

ハーモニーギター同好会によるコンサートを開催しました。

- ・実施日 5月29日(日)
- ・参加者 6人(児童館のみの参加者)

③ 縁日

1階ピロティにて2日間行いました。学生ボランティアに協力していただきヨーヨー釣り、輪投げ、射的を行いました。

- ・参加者 7月28日(木) 149人
- ・参加者 7月29日(金) 113人

④ 講談

老人福祉センターでお年寄りと一緒に七夕の話しなどの講話を鑑賞しました。

- ・実施日 8月22日(月)
- ・参加者 9人(児童館のみの参加者)

⑤ 落語会

東公民館にて落語家、「林家たま平」と「桃月庵こはく」さんの落語を鑑賞しました。

演目には子ども向けの落語もあり、子どもでも楽しめる内容でした。

- ・実施日 9月19日(月) 敬老の日
- ・参加者 5人(児童館のみの参加者)

⑥ 合同ハロウィン

ハロウィンに合わせて、老人福祉センターにて小学生がお年寄りにお菓子を

配りました。

- ・実施日 10月29日(土)、30日(日) 31日(月)
- ・参加者 小学生 7人(3日間合計) ※前年度 小学生6人

⑦ クリスマスコンサート

地元女性合唱サークル「アンサンブルシャリオ」によるコンサートです。コロナ禍前は1時間程度行っていましたが、昨年同様40分程度に短縮して実施しました。

- ・実施日 12月18日(日)
- ・参加者 乳幼児8人、小学生16人、保護者14人
※前年度 乳幼児20人、小学生9人、保護者24人

⑧ クリスマスビンゴ大会

クリスマス・コンサート後に自由参加で開催しました。

景品は、児童館と老人福祉センターで分けて渡しました。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、換気・密接・密集に留意して行ないました。

- ・実施日 12月18日(日)
- ・参加者 38人(児童館のみの参加人数) ※前年度 65人

⑨ お汁粉振る舞い

児童館利用者が老人福祉センターに行き、お年寄りと一緒にお汁粉をいただきました。

- ・実施日 令和5年1月11日(水)
- ・参加者 31人 ※前年度 37人

⑩ 卓球大会

老人福祉センターと合同の大会を実施し、交流を図りました。

- ・参加者 7月30日(土) 児童館17人、老人福祉センター5人
1月14日(土) 児童館 8人、老人福祉センター7人
※前年度 児童館4人 老人福祉センター6人

⑪ 民踊講座

小学生以上を対象にお年寄りから「桶川音頭」「お米ありがとう音頭」を教えていただき、一緒に踊りました。

- ・実施日 9月4日(日)
- ・参加者 3人(児童館のみの人数)
※前年度 参加者なし

⑫ おもちつき

地域福祉活動センターの中庭で、お年寄りやボランティアの協力で行いました。つきたてのおもちをあんこときなこでいただきました。

- ・実施日 1月29日(日)
- ・参加者 99人(子どもの参加人数)

⑬ 自転車安全講座

上尾警察署の方が老人福祉センターへ来て、お年寄りと一緒に安全な自転車の乗り方についての講座がありました。

- ・実施日 3月27日(月)
- ・参加者 3人(児童館のみの参加人数)

⑭ 市内散策講座

- ・実施日 3月30日(木)
- ・参加者 参加者なし

⑮ 中止した事業

昔あそび、社会科見学、お楽しみ風呂など

23. 重層的支援体制整備事業の実施(受託事業)

桶川市からの受託事業として、福祉総合相談等を行いました。令和4年度の実施状況は、以下のとおりです。

(1) 福祉総合相談

福祉問題に関わる全般的な相談や、社会的な孤立、家族からの支援が期待できないような困難ケースなど、複雑化している相談に対して専門機関等と連携を図りながら支援を行っています。

月	相談件数		ケース会議
	件数	継続支援	回数(件数)
4	3件(2件)	0件	0回
5	7件	0件	0回
6	4件	0件	0回
7	6件	0件	0回
8	3件	0件	0回

9	49件(27件)	2件	0回
10	96件	32件	2回(10件)
11	110件	86件	1回(1件)
12	101件	67件	2回(4件)
1	131件	74件	2回(8件)
2	111件	55件	1回(1件)
3	115件	56件	1回(2件)
合計	736件	372件	9回(26件)

※前期の()内は実人数となります。

(2) 多機関協働の取組

複雑化・複合化した事例等に対応するため、支援関係機関の連携体制等を構築していき、関係機関支援者の支援や相談者本人の支援を行います。

- ・就学児童連絡会議

日程：6月2日(木)

人数：9名

内容：活動内容・課題等について情報交換

- ・子ども食堂連携会議

日程：第1回7月28日(木)

人数：14名

日程：第2回10月21日(金)

人数：15名

日程：第3回2月14日(火)

人数：16名

内容：活動内容・課題等について情報交換

- ・重層的支援会議

日程：10月27日(木) 1ケース

人数：11名

日程：11月15日(火) 2ケース

人数：8名

日程：2月6日(月) 1ケース

人数：5名

内容：現状の情報共有、支援関係機関の見立てや意見交換、今後の支援の方向性について

- ・支援調整会議への参加（月1回）

(3) アウトリーチの取組

事業・窓口の周知のため、地域に出向いて広報活動を行ないました。

- ・自治会、地区社協にて説明会実施（6か所）
- ・フードパントリーにて窓口のPR活動（2回）
- ・地域福祉活動センターにてチラシ配布、ポスター掲示
- ・通いの場にてチラシの配布（13団体）
- ・公共機関にてチラシ、ポスター掲示（15か所）
- ・ボランティア活動見本市にてパネル掲示、チラシ配布（10／16）
- ・市民まつりにてチラシ配布（11／3）
- ・生活福祉資金特例貸付利用者宛ての通知にチラシの同封（約500部）
- ・オケマネ会の連絡会にて事業説明と事例発表（1／30）
- ・各種団体代表者会議にて窓口の案内（2／28）
- ・学習教室の日に合わせて、世代間交流スペースにて無料喫茶の実施（11回）

24. 地域福祉活動センター受託経営事業の実施（指定管理者事業）

(1) 地域福祉活動センター貸館状況

令和4年9月からリニューアルオープンと同時にセンターの指定管理者として、センターの管理・運営を実施しました。

① 開館日数 206日（※前年度162日）

② 地域福祉活動センター利用状況（令和5年3月末）

利用回数	障害者団体・福祉団体	381回
	活動団体	38回
	一般利用	40回
	行政関係（社協・地区医師会含む）	319回
	印刷室	350回
	世代間交流スペース	34回
	調理室等	46回
	令和4年度延べ利用回数	1,208回

利用人数	障害者団体・福祉団体	3,427人
	活動団体	344人
	一般利用	153人
	行政関係（社協・地区医師会含む）	3,909人
	印刷室	508人
	世代間交流スペース	1,252人
	調理室等	300人
	個人学習ルーム	1,754人
	内訳 小学生21人、中学生1,030人 高校生394人、大学生等198人、一般111人	
	令和4年度延べ利用者数	11,647人
		※前年度 4,708人

③ 利用団体登録

利用団体登録 73団体

内訳	障害者団体	5団体
	福祉団体	59団体
	活動団体	9団体

(2) センターの事業実施状況

事業名 フレイル予防・健康講座

加齢とともに心身の機能が低下し、要介護に陥らないように「栄養」「運動」「社会参加」の3つのポイントについて、無理なく取り組めるフレイル予防を学びました。

実施日 令和5年3月10日（金）13:30～15:00

会場 センター集会室

参加 40名

内容 栄養指導、運動、社会参加のすすめ

(3) 桶川市地域福祉活動センター運営協議会の設置・開催

① センター運営協議会の設置 令和4年12月22日

目的	センターの円滑な施設運営を図るため、センターに桶川市地域福祉活動センター運営協議会を設置する。
業務	センターの施設運営に関すること。 団体登録に関すること。 その他センターの運営に関し市長又は指定管理者が必要と認めること。
委員	8名（各種団体から選出） 任期 令和4年12月22日から2年

② 開催回数 3回

③ 開催内容

開催日	議事内容
12月22日(木)	団体登録の審査及び区分について センター施設の運用について
1月27日(金)	団体登録の審査及び区分について 個人学習ルームの運用について 運営協議会と連携した事業について 行政等の優先予約について 令和5年度団体登録の更新について
3月27日(月)	令和5年度団体登録の更新について 団体登録の審査及び区分について 運営協議会と連携した事業について 事業企画の報告及び予定について

25. 自動販売機設置事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源確保のひとつとして、公共施設や東部工業団地内企業等に飲料水用自動販売機を設置し、売上に応じた手数料を社協事業に活用しました。

- ・自動販売機設置台数 49台 (メッセージ付き自動販売機24台)
(公共施設43台、民間企業6台)
※前年度50台 (公共施設44台、民間企業6台)

26. 葬祭事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源確保のひとつとして、葬祭事業を実施し、その手数料を社協事業に活用しました。

- ・葬祭利用件数 18件 (民間斎場14件、みずほ斎場4件)
※前年度18件 (民間斎場16件、みずほ斎場2件)